

各 位

愛知県名古屋市北区上飯田西町 3-60

アサダ株式会社

10年間で売上げ10倍・販売絶好調「冷媒漏えい防止製品」

配管機械・工具と環境機器の製造販売及び輸出入をおこなうアサダ株式会社(本社:名古屋市北区、代表取締役社長:浅田吉、資本金221百万円)は、冷凍空調機器の冷媒漏えい防止製品の売上げが好調である。2018年度の月平均販売金額は、過去最高売上げであった2017年より30%増加、約500万円になった。ロコミでも評価が高く、冷媒漏えい防止製品が、アサダの中核製品になりつつある。

■ 背景

稼働中の冷凍空調機器からの冷媒漏えいが、これまで数多く報告されていた。2015年に、フロン排出抑制法が施行され、業務用の冷凍空調機器の定期点検が義務付けられた。従来よりも更に、冷媒の漏れに対して厳しい監視が、求められるようになった。

特に、漏えいが多く起きる箇所として、約30%がフレア接続部からである。フレアは現場で簡単に施工できるが、面の接触による密着のため、小さな傷やフレア加工が上手くされていない事で、冷媒の漏えいが発生しやすい。冷凍機器内の冷媒が漏れて減少することにより、機器能力が低下する。更に、電気使用量の増加や機器の故障に繋がるリスクもある。冷凍機器の性能低下に伴い、食品倉庫では食品が傷み、損害が発生する可能性がある。また、今夏のような猛暑により、空調設備の性能が低下する事で、人命に関わる危険もある。冷媒漏えい防止製品は、施工時・メンテナンス時において、従来と変わらない工法で配管を行うため、簡単に漏えい防止対策が可能で、かかる費用も安価である。

冷媒の漏えいは、事前に発見し、対策することで、機器の性能低下や故障になるリスクを防ぐことができる。

■ 特 長

ナイログ

- ① 糸が引くほどの高粘度質
- ② 冷凍機油をベースに製造、フレア面の部分に塗布をするだけで簡単に漏えい防止が可能
- ③ 配管内に本製品が混入しても、冷媒と相性の良いPOE合成油の為、冷凍空調機器に影響しない
- ④ フレア部以外のガスケット・バルブコア部などのシール部分にも使用できる
- ⑤ 冷凍機油で、固着しない
- ⑥ 安価である

フレアタイト

- ① 特殊形状の銅パッキンに空調用ロックタイトがコーティングされている事で、傷を埋め、特殊形状の銅パッキンが、強制的に線接触を作り、冷媒の漏れを防ぐ
- ② ロックタイトは、シール材が剥がれて、配管内に混入しない特殊技術採用のため、内部冷媒と混ざらない
- ③ フレア継手部への装着は、特殊形状のため内部に密着し、はまり込み、施工時脱落しづらい

■仕 様 カタログ参照



■ 当社紹介

社 名	アサダ株式会社 (ASADA CORPORATION)
代表者	代表取締役社長 浅田 吉
本社所在地	名古屋市北区上飯田西町 3-60
創立年月日	1941年6月18日
資本金	2億2,100万円
事業内容	配管機械・工具、環境機器などの開発・製造・販売及び輸出入

■ 本件に関するお問合せ先

報道関係のお問合せ先

アサダ株式会社 経営企画室 橋本 TEL (052) 914-1209

お客様のお問合せ先

アサダ株式会社 本社営業本部 TEL (052) 911-7165

支店・営業所他 <http://www.asada.co.jp/profile/shop.html>